

1. 科目名（単位数）	社会政策論 （2 単位）		3. 科目番号	SBMP2134 PSMP3308
2. 授業担当教員	田口 典男			
4. 授業形態	講義、学生による発表とディスカッション		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「社会保障論」「社会福祉入門」「社会福祉原論」「医療経営論」などと関連が深い科目である。			
7. 講義概要	現代社会は、様々な社会問題を抱えている。その問題群に対応する政策が社会政策であり、労働・人口変動・生活保障など幅広い分野をカバーしている。一方で、社会政策が十分に機能しているかという点、不十分な点も多くあり、さらには政策自体が逆に問題を大きくしている場合もある。 この授業では、そのような社会問題や、社会政策について勉強し、少しでも良い方向に向かわせるためにはどうすればいいかを、自分の住んでいる社会のこととしてとらえ、一緒に考えてもらいたい。			
8. 学習目標	・現代の様々な社会問題について、様々な視点からとらえられるようになる。 ・社会問題に対する社会政策について調べ、その概要を理解できるようになる。 ・新聞等で取り上げられている社会問題について考え、自らの意見が発表できるようになる。			
9. アサシメント（宿題）及びレポート課題	第10回の講義終了後に400字程度の「生活保護と自立について」のレポートを提出する。			
10. 教科書・参考書・教材	教材としてプリントを配布する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・現代の様々な社会問題や、それに対する社会政策の内容について、理解できるようになったか。 ・社会問題について根拠を基に考え、それに対する自らの意見が発表できるようになる。 ○評定の方法 講義への参加・取り組み（発表、発言等） 50% 理解度の確認（小テスト、期末試験等） 50%			
12. 受講生へのメッセージ	1. 生活をしていて、「何か変だ」「何か生活しづらい」などの原因がどこにあるのかを確かめ、「どうしたら良い」ののだろうかということを考える。 2. 授業の際に疑問に思ったことをそのままにしないで、オフィスアワーなどを利用して積極的に疑問を解決する。			
13. オフィスアワー	授業の際に指示する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	ガイダンス、社会政策の意義	事前学習	「社会政策」とは何かイメージをする。	
		事後学習	「社会政策」の対象を理解する。	
第2回	社会の構造的変化（1）人口構造の変化	事前学習	日本の人口構造と自国の人口構造を比較する。	
		事後学習	少子高齢化社会の課題を理解する。	
第3回	社会の構造的変化（2）非正規雇用の増加	事前学習	非正規雇用の統計資料を調べる。	
		事後学習	非正規雇用の課題を理解する。	
第4回	貧困・格差	事前学習	身近な貧困・格差を調べる。	
		事後学習	貧困・格差の背景を理解する。	
第5回	最低賃金制度	事前学習	全国及び愛知県の最低賃金を調べる。	
		事後学習	最低賃金制度の意義と限界を理解する。	
第6回	長時間労働	事前学習	労働時間の国際比較統計を調べる。	
		事後学習	長時間労働の原因を理解する。	
第7回	正規雇用・非正規雇用	事前学習	身近な非正規雇用を考える。	
		事後学習	非正規雇用の課題を理解する。	
第8回	日本型雇用と正社員	事前学習	終身雇用について調べる。	
		事後学習	終身雇用と年功賃金についてまとめる。	
第9回	年金制度	事前学習	高齢化社会の課題を調べる。	
		事後学習	年金制度の仕組みを理解する。	
第10回	生活保障（1）生活保護	事前学習	生活困窮の具体例を調べる。	
		事後学習	生活保護制度を理解する。	
第11回	生活保障（2）介護制度	事前学習	高齢者の介護の具体例を調べる。	
		事後学習	介護制度を理解する。	
第12回	ワーク・ライフ・バランス	事前学習	ワーク・ライフ・バランスの具体例を調べる。	
		事後学習	ワーク・ライフ・バランスの重要性をまとめる。	
第13回	「女性活躍社会」を考える	事前学習	女性差別の具体例を調べる。	
		事後学習	「女性活躍社会」政策の意義を理解する。	
第14回	保育・子育て支援	事前学習	社会保障としての保育・子育て支援について調べる。	
		事後学習	保育制度改革についてまとめる。	
第15回	「働き方改革」を考える	事前学習	「働き方改革」の具体例を調べる。	
		事後学習	「働き方改革」政策の意義をまとめる。	